科目番号	53102	分類	専門科目 応用看護学領域	履修者	看護科学コース (看護管理者プログラム)	学年
科目名	看護管理学特論（人材管理） （Nursing Administration：Human Resource Management）					1
						配当セメスター
						前期
担当者	○竹内 朋子　他２名	区分	必修	単位	1	時間数 15

授業の概要および目標	学位授与の方針との関連	
【概　要】 看護組織における人材資源管理に必要な基礎知識を修得し、看護管理者としての人材管理能力を向上させる。 【目　標】 １．看護組織における労務管理について、今日の社会システムにもとづいて説明できる。 ２．看護管理者に必要とされる資質や、看護管理者を育成するために必要な取り組みについて説明できる。 ３．看護組織を人材管理の視点から分析し、人材管理のために求められる看護管理者の役割をふまえ、改革計画を立案できる。		1. 看護管理学の継承・発展を担うために必要な研究能力
		2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力
	○	3. 看護管理者として、臨地においてリーダーシップを取りながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力
	○	4. ヒト・モノ・カネ・情報等のシステム的管理能力の向上
	○	5. 病院管理者の一員として管理能力を養い、病院経営に積極的に参加する姿勢

授　業　計　画

回	内　容	担当教員
第１回	社会システムと労務管理① 労使関連法規	竹内 他２名
第２回	社会システムと労務管理② 人事システム	
第３回	社会システムと労務管理③ 賃金体系	
第４回	社会システムと労務管理④ クリニカルラダー	
第５回	看護管理者の育成① 看護管理者のコンピテンシー	
第６回	看護管理者の育成② リーダーシップ, メンバーシップ	
第７回	看護管理者の育成③ キャリア開発	
第８回	演習（人材管理分析・改革計画立案）	

事前・事後学習	事前学習：テキストの該当箇所を予習する。 事後学習：講義資料、テキスト、参考図書等で復習し、課題レポートを提出する。 ※課題レポートはルーブリック評価にて採点し、フィードバックする。 ※単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に、主体的に取り組むこと。
評価の方法	課題レポート（40%）、演習の成果物（60%）によって総合的に評価する。
参考図書・資料等	◎井部俊子（監修）. 看護管理学習テキスト 第３版 第３巻 人材管理論. 日本看護協会出版会, 2022. その他適宜紹介する。 ○井部俊子（監修）. 看護管理学習テキスト 第３版 別巻 看護管理基礎資料集. 日本看護協会出版会, 2022.
備考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照して教員と日程調整をする。